

2022年6月3日

COVID-19 入院患者に合併する精神症状に対して、倉敷中央病院精神科で行った治療の報告

◆研究の目的と概要◆

当院では、COVID-19 が陽性と判定された方に合併する精神症状を調べています。本研究では、今後のよりよい診療を行うことを目的としています。

◆対象となる患者さん◆

2020年1月から、2022年5月までの間に、COVID-19 陽性と診断され当院に入院となり、更に精神症状も合併していると診断された方。

◆研究に使用される情報◆

年齢、性別、喫煙歴、飲酒歴、身体疾患名、精神疾患名、紹介当初の向精神薬の種類・用量、向精神薬の最大使用量、精神症状に対する向精神薬治療の効果、転帰

◆研究方法◆

本研究は過去の診療録を利用します。

-
- * 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。
 - * 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。ただし、解析中もしくは論文執筆中のデータ、また、既に学会や論文で発表されたデータについては、削除できないことがありますことをご了承ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院
精神科 研究責任者 小高 辰也

E-mail: kenkyu★kchnet.or.jp (臨床研究センター)
(★を@に変換して使用してください)

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって「社会的に重要性が高い研究である」等の特段の理由が認められ、実施についての承認が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明